

NetFlow・sFlow対応 フローコレクター

「どんな通信を・いつ・誰が・どこへ・どれだけ」を瞬時に把握

STEP 1

ルータ名	IPアドレス	タイプ	インターフェース数	フロー数
FG100	192.168.1.100	+	3	1890909
		ステータス タイプ インターフェイス名	ルータ名 受信使用率 (%) 送信使用率 (%)	受信速度 送信速度
✓ WAN	FG100D3...	1%	80%	554.24 Kbps 35.98 Mbps
✓ LAN	FG100D3...	0%	3%	3.34 Kbps 28.69 Kbps
!!	FG100D3...	0%	0%	0.00 bps 0.00 bps
HP-E26	192.168.1.200	+	24	409590
MM	192.168.1.300	+	5	370508

STEP 2

アプリケーション		
https	136.54 MB	55 %
Azure	14.89 MB	クリック 6 %
http	13.25 MB	5 %
ssh	12.84 MB	5 %
microsoft-ds	11.1 MB	4 %

STEP 3

トップ通信 アプリケーション:: https						
送信元	宛先	送信元ポート	プロトコル	DSCP	トラフィック	グラフ表示
192.168.1.180	192.168.1.132	443	TCP	Default	24.24 MB	グラフ
192.168.1.145	192.168.1.104	443	TCP	Default	13.22 MB	グラフ
192.168.1.169	192.168.1.173	443	TCP	Default	11.95 MB	グラフ
192.168.1.169	192.168.1.100	443	TCP	Default	5.38 MB	グラフ
192.168.1.145	192.168.1.57	443	TCP	Default	2.75 MB	グラフ

ManageEngine NetFlow Analyzer(マネージエンジンネットフローアナライザー、以下、NetFlow Analyzer)は、Cisco NetFlow やsFlow、IPFIX(Internet Protocol Flow Information Export)、Citrix AppFlowなどのフロー技術を利用してネットワーク帯域の利用状況の把握を支援するWebベースのトラフィック監視&解析ツールです。NetFlow、sFlow、IPFIX、およびAppFlowなどのフロー技術は、ネットワーク機器のインターフェースを通過するトラフィックの詳細情報を提供します。NetFlow Analyzerは、この情報を解析し、どのアプリケーションが帯域を使用しているか、誰がいつ使用しているかなどの情報をわかりやすいグラフとレポートで提供します。SNMPに基づく監視だけでは捉えきれないネットワークトラフィックの詳細な状況を把握でき、ネットワークの利用状況の分析やトラブルシューティングが可能です。

特長

フローデータを利用した帯域利用状況の分析

NetFlowやsFlowなどの各種フローデータをルーターやスイッチから受信・蓄積する機能と、解析・レポート生成する機能により、帯域利用に関する情報を詳細に分析できます。

迅速な判断を助ける帯域レポート

送信元IPアドレス毎、宛先IPアドレス毎、アプリケーション毎にどの程度の帯域を占有しているか迅速に把握できます。レポートはインターフェース、インターフェースのグループ、IPアドレスのグループ毎に生成可能です。

主な機能

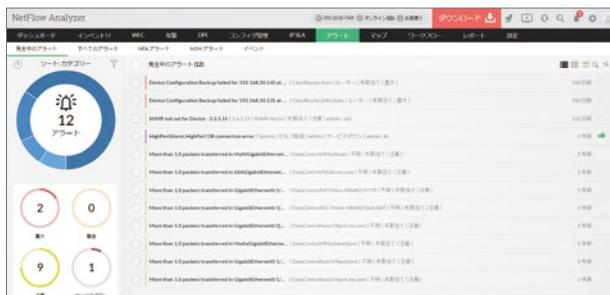
グルーピングによる帯域監視

IP グループ: 任意の IP アドレスやネットワークアドレス別にグループ化します。拠点、VLAN、特定のサーバーごとなどでグラフを生成可能とします。インターフェースグループ: 複数のインターフェースを流れるトラフィックを一つのグラフにまとめます。ポートチャネルなどに対応可能です。

アプリケーションや通信の識別

あらかじめ設定されたポート番号・プロトコルの組み合わせ情報を用いてアプリケーションを識別できます。また、通信毎に利用している帯域使用量の一覧も表示できます。

しきい値に基づくアラート生成



インターフェース、インターフェース /IP グループに設定した帯域使用率しきい値の超過、リンクダウンが発生した場合にメールや SNMP トラップによるアラート通知が可能です。

NBAR2(AVC)レポート



Cisco NBAR2(AVC) 技術に基づくレポート機能をサポートしています。基幹アプリケーションや Skype、Microsoft などの具体的なアプリケーション通信を識別することで、各帯域のサービストラフィック状況を可視化します。

Cisco IP SLAに基づくVoIP監視

Cisco IP-SLA に基づく VoIP (Voice over IP) レポート機能をサポートしています。SNMP (v3 対応) で情報を取得し、ジッタ (ゆらぎ)、待ち時間、パケット損失を監視します。

(*印は Enterprise Edition のみご利用いただける機能です。詳細は下記の URL をご参照ください。http://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/editions.html)

動作環境

動作環境については、以下のホームページをご確認ください。

http://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/system-requirements.html

フローデータ対応機器の情報は、以下のホームページをご確認ください。

http://www.manageengine.jp/products/NetFlow_Analyzer/supported-devices.html

ライセンスと機能

Professional Edition は 15 ~ 500 のインターフェースライセンスを用意しています。

インターフェース数は、フローエクスポートを有効化した物理ポートおよび VLAN の合計数です。ルーターやスイッチなどのデバイス数に制限はありません。

Enterprise Edition(大規模 / 分散型ネットワーク向け)をご検討の場合、ご相談ください。

年間ライセンス料金(消費税別、年間保守サポート付き)	年間ライセンス	通常ライセンス
15インターフェース~	196,000 円~	474,000 円+次年度以降 91,000 円 / 年~

標準のログインユーザー数は、2 ユーザーです。

無料で製品を評価できます!

NetFlow Analyzer ダウンロード

検索

・本文中に記載されている会社、ロゴ、製品の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。

・このリーフレットの記載内容は、2025年8月時点の情報です。記載されている内容は事前の予告なしに変更する場合があります。

製品提供元

ゾーホーフィーナンス株式会社

〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル13階

☎ 045-319-4612 (ManageEngine営業担当)

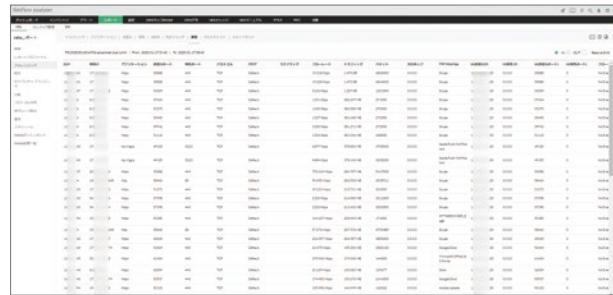
✉ jp-mesales@zohocorp.com

□ <https://www.manageengine.jp>

ManageEngine

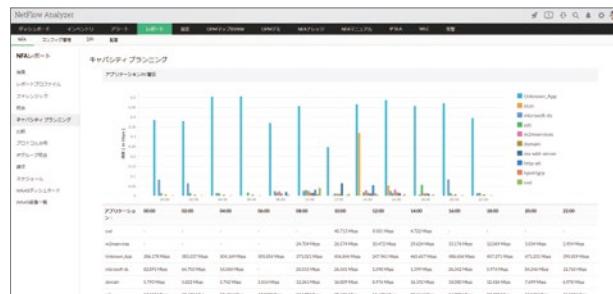
Copyright©ZOHO Japan Corporation. All Rights Reserved.

Cisco WLAN Controller監視



アクセスポイント、SSID、WLAN コントローラー、クライアントベースでドリルダウン (通信内訳深掘分析) を行い、L7 アプリケーション、QoS そして通信の詳細情報を時間軸ごとにリアルタイムで可視化します。

キャパシティプランニングレポート*



帯域使用率の平均値や標準偏差などのレポートを、トラフィック増加の予測に役立てることができます。レポートのスケジュール化にも対応しています。

Cisco IP SLAに基づくWAN RTT監視

Cisco IP-SLA に基づく WAN RTT(Round Trip Time) 監視機能をサポートしています。WAN のデータ往復時間を計測してそのパフォーマンスを監視することで、WAN のサービス品質 (QoS) の管理に役立ちます。IP グループ監視機能により、指定した範囲の IP アドレス間における往復時間とフロー数の一元監視ができます。

販売元

お問い合わせ先